

日本気管食道科学会より

## 『嚥下改善手術・誤嚥防止手術』について

## ➤ 研究（調査）の目的と概略

嚥下障害に対する手術治療は耳鼻咽喉科領域の中でも専門性が高く、限られた施設でのみ行われています。今後高齢化に伴い嚥下障害の患者さんは増加が予想されます。今回は現在行われている嚥下改善手術、誤嚥防止手術の実態を全国的に調査し、嚥下障害に対する手術適応、術式の標準化に向けた検討を行います。

## ➤ 研究（調査）の方法

2014年1月1日から2023年12月31日において、嚥下改善手術あるいは誤嚥防止手術を施行された患者さんのカルテデータから個人情報を除いた必要な情報を抽出し、中央集計したのち解析を行います。

## ➤ 研究（調査）の参加施設

全国の日本気管食道科学会認定専門医研修施設

## ➤ 調査期間

研究承認日～2027年3月31日

## ➤ 調査の対象となる患者さんへ

この研究は、嚥下障害に対する手術治療を受けられた患者さんを対象に、カルテから得られた所見や診療経過のデータについてアンケートを行い解析するものです。アンケート結果は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報を保護します。

## ➤ この調査への協力は任意です。

調査への協力を同意されなくても、患者さんに不利になることは一切ありません。また、調査に協力することを同意した後でも、いつでも撤回することができますし、そのために不利益を被ることもありません。参加拒否等の連絡を含め、問い合わせは下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

## ➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：田山 二郎

（施設名）順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F

E-mail : [jbes@kishoku.jp](mailto:jbes@kishoku.jp)